

学校法人 三幸学園

東京未来大学

通信教育課程

TOKYO
FUTURE
UNIVERSITY
Admissions
Guide

2025年度
募集要項

こども心理学部こども心理学科

モチベーション行動科学部モチベーション行動科学科

出願から学習開始まで P.2

東京未来大学通信教育課程の理念

教育理念・教育の目的・アドミッションポリシー P.3

カリキュラムポリシー P.4

ディプロマポリシー P.5

学習環境について

パソコン環境／本人確認について P.6

正科生(1年次入学・3年次編入学) P.8

正科生(1年次入学・3年次編入学)の募集 P.9

大学指定の履修科目(予定)(C日程・F日程出願者のみ) P.14

再入学および科目等履修生のご案内 P.15

科目等履修生 P.16

科目等履修生の募集 P.17

2025年度開講科目一覧(予定) P.21

履修登録科目の控え P.22

小学校教諭免許状取得科目一覧(中学校教諭免許状保有者限定) P.23

小学校教諭免許状取得科目一覧(幼稚園教諭免許状保有者限定) P.24

登録期間終了後の(編)入学 P.25

出願について P.26

Web出願 P.27

手書き出願／出願書類記入例 P.28

Q&A P.31

出願書類 P.33

出願者の皆様へ

本要項は、東京未来大学通信教育課程に出願をご希望の方へ、出願に際しての注意事項、出願後の手続等についてまとめたものです。

出願書類等は **正科生(1年次入学・3年次編入学)** **科目等履修生** で異なりますので、本要項をよくお読みいただき出願ください。

ご不明点等ございましたら、東京未来大学通信教育部までお問い合わせください。

※本要項は、2025年度のみ使用です。発行:2024年10月

出願から学習開始まで

[正科生(1年次入学・3年次編入学)]
[科目等履修生]

	流れ	内容	参照	
			正科生 (1年次入学・ 3年次編入学)	科目等 履修生
出願前	①出願書類の準備	出願書類を確認し、必要書類を揃えてください。	P. 33~34	
	②出願	出願方法を選んでください。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">Web出願</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">手書き出願</div> </div> Web上から出願登録をし、必要書類を郵送してください。 本要項挟み込みの必要書類に記入の上、郵送してください。	P. 27~30	
出願後	③合否通知受取り	合否通知書類一式を受取ります。		
	④入学・登録手続(指定金額振込)	入学・登録手続期間に学費を納入することで入学・登録手続が完了します。 【正科生(1年次入学)】 ¥112,140 (入学金:¥30,000+授業料:¥82,000(最初の学期分)+団体保険料:¥140) 【正科生(3年次編入学)】 ¥132,140※ (編入学金:¥50,000+授業料:¥82,000(最初の学期分)+団体保険料:¥140) ※幼稚園教諭一種免許コースまたは小学校教諭一種免許コースを希望する方は、付帯賠償責任保険料:¥210も必要。 【科目等履修生】 各自異なる (¥15,000×履修登録科目数)	P. 13	P. 19
	⑤入学・登録許可受取り	本学より発送する書類一式を受取ります。		
	⑥履修登録(正科生のみ)	Web(CoLS)上より、履修登録を行います。		
学習準備～開始	⑦教科書注文・受取り	Web(CoLS)上より、教科書注文を行います。		
	⑧学習開始	既定日より、学習を開始します。 4月(春学期)出願: 5月上旬頃～ 10月(秋学期)出願: 11月上旬頃～	P. 10	P. 18

※出願後、住所変更の予定がある方へ

早めに通信教育部までご連絡ください。事務手続が遅れると、学習開始に支障が出ます。

東京未来大学通信教育課程の理念

教育理念

「技能と心の調和」 専門的な知識や技能を学ぶと共に人間性豊かな心を併せ持つ人を養成するため、「技能と心の調和」を教育理念とする。

教育の目的

本学は、教育基本法に則り、学校教育法の定めるところに従い、技能と心の調和を教育理念に掲げ、高度な専門的知識・技能、人間性豊かな心、高い意欲を持ち続け、自ら考え、自ら行動することで、社会に貢献する人材を養成することを目的とする。

▶通信教育課程

本課程は、教育基本法に則り、学校教育法の定めるところに従い、技能と心の調和を教育理念に掲げ、高度な専門的知識・技能、人間性の豊かな心、高い意欲を持ち続け、自ら考え、自ら行動することで、社会に貢献する人材を養成する。また、本学の教育を通信の方法により提供することで、時間や場所、職業などに関わらず、多くの人たちが学習できる機会を実現し、もって生涯教育の拠点として地域・社会の発展に貢献するものとする。

▶こども心理学部

日本の未来を担う子どもの豊かな成長を、家庭、学校、地域社会及び、それらを取りまく文化との相互関係という視点から捉え、単に知識や技能を修得するにとどまらず、人間性を高める教育を併せて展開することにより、真に社会に役立つ人材を養成する。

▶こども心理学科通信教育課程

幅広い教養を前提とし、本学の教育を通信の方法により提供することで、時間や場所、職業などにかかわらず、多くの人たちが学習できる機会を実現し、知識・技能及び人間性さらには意思決定能力を自ら磨き、もって生涯教育の拠点として地域・社会の発展に貢献する人材を養成する。

▶モチベーション行動科学部（モチベーション行動科学科通信教育課程を含む）

社会で必要とされる「組織成員として組織の健康な発展に貢献するモチベーション」、「他者を理解し、円滑な対人関係を志向するモチベーション」、「広い関心と学びを促すモチベーション」を学び理解することにより、自己を含め、所属する集団や組織、地域・社会とその成員に対して影響力を与え、活性化することのできる人材を養成する。

アドミッションポリシー

本学の理念に共感し、各学部・学科の専門的知識や技術を修得するための意欲が高く、素直な心を持ち、様々な個性、経験、技能を有する学生を受け入れる。

▶こども心理学部こども心理学科通信教育課程

大学及びこども心理学部の教育目標を理解して学びを深め、積極的に人と関わり円滑な対人関係を構築することのできる人間力を持つ学生の入学を期待する。そのためには、常に学修への高い意欲を保持し、こども心理学部の教育及び将来の社会の要請に応える力を身につける積極性が求められる。ついては、様々な活動やボランティア経験及び様々な個性・技能を持った学生を幅広く受け入れるための方針を、以下に示し、それに基づく学生の受け入れを行う。

- 様々な事柄に興味・関心を持ち、自身の経験や知識と関連付けて学ぶことができる。
- 自分の考えを適切に表現し、他者理解をもって人間関係を構築することができる。
- 子どもを中心としたあらゆる年代の心理と行動をはじめとし、幅広い内容について興味・関心を有し、心理学的観点からもその背景やプロセスについて論理的に理解することに積極的である。
- 多様な人々と積極的に関わり、互いに理解し尊重し合ったうえで適切な対人関係を構築すること及びその対人関係の構築について心理面からの理解と充実した表現方法による円滑なコミュニケーションを行うことに意欲的である。

▶モチベーション行動科学部通信教育課程

大学及びモチベーション行動科学部の教育目標を学び・理解することにより、自己を含め、所属する集団や組織、地域・社会とその成員に対して影響力を与え、活性化させる可能性を持つ学生の入学を期待する。そして、様々な経験を通して得られる人間力を高めていくことのできる学生、豊かな個性・経験・技能を持った学生を幅広く受け入れるための方針をここに示し、それに基づく学生の受け入れを行う。

- モチベーション行動科学部で学ぶことに強い意欲をもっている。
- 豊かな発想力で主体的に考え行動することができる。
- 企業人や公務員、各種法人職員等として活躍しながら、モチベーションについて学ぶことにより、組織貢献を希望している。
- 社会の一線を退き、家庭や地域コミュニティの中で生きつつ、その対人関係及びコミュニケーションの円滑化や活力の向上を求めて、学びに興味をもっている。

カリキュラムポリシー

高度な専門的知識や技能を身につけるための専門教育、幅広い教養を修得するための一般教育だけでなく、キャリア教育と行事などを融合した本学独自の人間教育を基軸としたカリキュラムを編成する。

▶こども心理学部

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げる知識・技能の修得を円滑に進めることができるよう、一般教育科目、専門教育科目、キャリア科目の下に科目を体系的に編成し、講義、演習、実習を適切に組み合わせた授業を開講する。

- (1) 一般教育科目では、社会・文化・自然に対する視点や考え方を育てることを目的とする教養科目、憲法、体育、情報、語学を学び、学生自身の理解度と学習進度に合った授業を行う。
- (2) 専門科目では、以下の要件を骨子とした教育を行う。
 - 子どもの「こころ」の発達過程と特性に関する基礎理論及び子どもを中心としたあらゆる年代の人の心理を理解し、健康な心を養うための最新の実践的手法を学ぶ。
 - 健全な発達を担う心理学、保育学及び教育学に関する高度な専門的知識と技術を養い、資格・免許の取得にふさわしい社会に貢献できる人材を養う。
 - 子どもを中心としたあらゆる年代の人の健全な発達や学びに必要な環境条件や文化について理解を深め、社会で幅広く活躍できる応用力を身につける。
 - 責任ある社会人にふさわしい教養と、社会的知識と技能を身につける。
- (3) キャリア科目では、学内外で社会に触れる機会を設け、知識・技能を実践に活かす力を身につけることを目的に、早い時期からのキャリア教育に取り組む。
- (4) プロジェクト（課程外活動）において修得した専門的知識と技能を発揮することを通して、資格・免許の取得にふさわしく、社会に貢献しうる自立した人間性や心の豊かさの充実を図る。
- (5) 本学の共通及び学部が指定する学士力（人間性や心の豊かさを培うスキル）の形成を目指す。

▶こども心理学科通信教育課程

幅広い教養を1年次から履修することと同時に、子どもを中心とした心理と行動の理解及び子どもの「こころ」と「からだ」の健全な発達の理解を基盤とした以下の教育を行う。

- こども心理学の様々な領域における体系的・実践的な知識・技能を学ぶ。
- 子ども理解に根ざした心理学、保育学、教育学、福祉学等に関する体系的・実践的な知識・技能を学ぶ。
- 子どもの家庭や社会、地域等の環境や文化との関わりについて理解を深める。
- 選択により卒業研究科目として、こども心理学演習（3年次）、卒業研究（4年次）を履修し学問研究を深めることができ、多様な学びに対応する。
- 本学の共通及び通信教育課程が指定する学士力（人間性や心の豊かさを培うスキル）の形成を目指す。

▶モチベーション行動科学部通信教育課程

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げる知識・技能の修得を円滑に進めることができるよう、一般教育科目、専門教育科目を体系的に編成し、テキスト科目、スクーリング科目、メディア科目を有機的に連携させた授業を開講する。

- (1) 一般教育科目では、社会・文化・自然に対する視点や考え方を育てることを目的とする教養科目、憲法、体育、情報、語学を学び、学生自身の理解度と学習進度に合った授業を行う。
- (2) 専門教育科目は、心理・コミュニケーション、経営、教育の科目群を必修とする。このうち、学びの基盤となるのは心理・コミュニケーション科目群であり、この科目群に置かれた科目を学ぶ中で、モチベーション行動科学の基礎となる研究マインドやデータ分析に関する知識と技能、コミュニケーション・スキルを身につけ、さらに経営科目群、教育科目群におかれた科目を学ぶことで、各科目群が複合的に結びつき、広い視野での学びを可能にする。
- (3) 通信教育課程では選択により卒業研究科目として、演習Ⅰ（3年次）、演習Ⅱ（3年次）、卒業研究（4年次）を履修し学問研究を深めることができ、多様な学びに対応する。

学習環境について

ディプロマポリシー

高度な専門的知識・技能・人間性豊かな心、高い意欲を持ち続け、自ら考え、自ら行動することで、社会に貢献しうる人材に学位を授与する。

▶こども心理学部

幅広い教養及び心理学、保育学及び教育学の専門的知識を修得し、社会に貢献しうる者に学位を授与する。学位の授与にあたっては、通信課程では所定の単位を修得した者に「学士(こども心理学)」を授与する。通学課程では最終学年において卒業研究・卒業論文を完成し提出しなければならない。卒業研究・卒業論文の審査に合格し、卒業研究・卒業論文を含めた所定の単位を修得した者に心理専攻では「学士(心理学)」、こども保育・教育専攻では、「学士(保育・教育学)」を授与する。卒業までの学びの到達目標は、学部で定めた「学士力」(人間性や心の豊かさを培うスキル)に基づき以下の通り設定される。

- 専門的知識と技能を身につけること。
学士にふさわしい教養と、子どもを中心としたあらゆる年代の人の健康な発達や学び、臨床的課題やそれらへの介入法、領域や教科の内容や指導方法など、心理学、保育学及び教育学の領域における専門的知識と技能を修得している。
- 研究する力を身につけること。
子どもや彼らをとりにくく人と環境との関わりを研究し、その研究知見を適切に社会で用い、貢献できる力を修得している。
- 資格に適う力を身につけること。
得られた資格に係る専門的知識や技能を修得し、それらを適切に社会で用い、貢献できる力を修得している。
- 社会に貢献する力を身につけること。
子どもに関連する産業をはじめ、多様な職業において発揮しうる知識と技能及び人間性を備え、社会に貢献できる力を修得している。

▶こども心理学科通信教育課程

以下の要件を満たす人材を養成する。

- 自然・人文・社会等の幅広い教養的知識・技能を修得している。
- 子どもに関する心理を中心に、学士として十分なこども心理学の専門的知識・技能を修得している。
- 家庭との関わり、環境や文化との関わりの中で育つ子どもの教育・保育・福祉側面とこども心理学に関係する専門的知識・技能を修得している。
- 実社会で活躍できるような、本学の共通及び通信教育課程が指定した学士力(人間性や心の豊かさを培うスキル)を修得している。

▶モチベーション行動科学部通信教育課程

心理・コミュニケーション、経営、教育の科目群にわたって専門的知識を学び、所定の単位を修得するとともに、社会に貢献しうる者に「学士(行動科学)」の学位を授与する。卒業までの学びの到達目標は以下の通り設定される。

- 個人をみつめる力を身につけること。
客観的な視点で人間行動を理解し分析することができ、モチベーションやリーダーシップに関する専門的知識を備え、所属する集団や組織、社会における成員の活動を促進する力を修得している。
- 他者と関わる力を身につけること。
他者を肯定的に理解することができ、他者と円滑な対人関係を構築できる高いコミュニケーション能力と対人関係スキルを身につけ、他者や社会とより健全な関わりをもつ力を修得している。
- 組織を動かす力を身につけること。
集団・組織の中で自分の立場を理解し、組織行動に関する基礎的知識を備え、組織活性化や人材の育成に取り組む力を修得している。

パソコン環境

学習を進めるにあたり、パソコンを利用します。学習や事務手続にあたり必要なパソコンのスキルは、学生各自が行えることを前提としています。

《必要とするパソコンスキル》

- インターネットへの接続
- ソフトウェアの設定および操作
- E-mail で添付ファイルの送受信
- Web 上のファイルのダウンロード
- Microsoft Word を利用しての日本語入力及び、レポートや論文などの文書作成
- Microsoft Excel を利用しての簡単な関数による表計算

《必要なパソコン環境》

※スマートフォンやタブレット端末を使用した試験(中間試験・単位修得試験等)の受験は認めていません。

※セキュリティに関しては自己責任、自己管理をお願いします。

OS	Windows	Mac OS
バージョン	Windows 10 以上	Mac OS X 10.15 以上
対応ブラウザ	Google Chrome 最新版※1 Microsoft Edge Chromium 版※1	Safari 10 以上※2

※1 Microsoft Silverlight をサポートしていないため、Windows media video動画やXペーパーを表示できません。

※2 プライベートブラウズモードでは利用できません。

ハードウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・Webカメラ: PC内蔵のカメラ、外付けカメラ等 ・画面解像度: 1024×768 ドット以上(1366×768ドット以上を推奨) ・サウンドカード及びスピーカー(通常は標準装備)
プリンタ	<ul style="list-style-type: none"> ・インクジェットプリンターもしくはレーザープリンター
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・Microsoft Word / Microsoft Excel / Microsoft PowerPoint (正科生は入学後に Microsoft Office を無償で利用できます。) ・Adobe Reader 最新版
通信環境	<ul style="list-style-type: none"> ・3.2Mbps/1.8Mbps(アップ/ダウン)程度のインターネット回線 自宅のインターネット回線など、安定した接続環境※3 ※3 インターネットを通じて中間・単位修得試験を90分程度連続して受験するために、中断されることのない安定した通信環境が必要です。(有線LANにつないで受験してください。)

(2024年10月時点)

本人確認について

Web 試験を受験するにあたり、Web カメラを用いた本人確認(顔認証)を行います。認証ができない場合は試験を受験することができませんので、必ず以下の要件に合致する証明写真・Web カメラを用意してください。

《証明写真》

カラー写真(白黒不可)、スナップ写真不可、正面上半身、無帽、背景無しで3ヶ月以内に撮影したもので、両目・両眉が明らかなもの。

※顔の輪郭が隠れているもの・両目両眉が不鮮明なものは不可。

※本人確認(顔認証)に支障が生じる場合は、再提出を求める場合があります。

《Webカメラ》

PC 内蔵のカメラ・外付けカメラ等で、試験の受験時に正面から撮影ができるもの。

※バーチャルカメラでは本人確認(顔認証)ができません。物理カメラを用意してください。

東京未来大学通信教育課程

こども心理学部 こども心理学科
モチベーション行動科学部 モチベーション行動科学科

正科生

(1年次入学
3年次編入学)

P.9 ▶ 正科生の募集

P.14 ▶ 大学指定の履修科目(予定)
(C日程・F日程出願者のみ)

P.15 ▶ 再入学および科目等履修生のご案内

正科生 (1年次入学 3年次編入学) の募集

募集人数 / 取得可能な資格・教員免許状・学位等

学部	出願形態	コース	募集人数	取得可能な資格・教員免許状・学位
こども心理学部	1年次入学 修業年限:4年 (最長在籍期間:10年)	—	75名	<ul style="list-style-type: none"> ● 認定心理士 ● 幼稚園教諭免許状(一種・二種) ● 小学校教諭免許状(一種・二種) ● 社会福祉主事任用資格 ● 児童福祉司任用資格(要実務経験) ● 児童指導員任用資格 ● 学士(こども心理学)
	3年次編入学 修業年限:2年 (最長在籍期間:5年)	認定心理士・ 生涯学習コース	300名	<ul style="list-style-type: none"> ● 認定心理士 ● 社会福祉主事任用資格 ● 児童福祉司任用資格(要実務経験) ● 児童指導員任用資格 ● 学士(こども心理学)
		幼稚園教諭 一種免許コース		<ul style="list-style-type: none"> ● 幼稚園教諭免許状(一種・二種) ● 社会福祉主事任用資格 ● 児童福祉司任用資格(要実務経験) ● 児童指導員任用資格 ● 学士(こども心理学)
	小学校教諭 一種免許コース	<ul style="list-style-type: none"> ● 小学校教諭免許状(一種・二種) ● 社会福祉主事任用資格 ● 児童福祉司任用資格(要実務経験) ● 児童指導員任用資格 ● 学士(こども心理学) 		

※複数の主要な資格等を目指す方は、必要年数が延びる場合があります。

学部	出願形態	募集人数	取得可能な資格・学位
モチベーション行動科学部	1年次入学 修業年限:4年 (最長在籍期間:10年)	20名	<ul style="list-style-type: none"> ● 認定心理士 ● 「公認モチベーション・マネジャー」Basic資格 ● 社会福祉主事任用資格 ● 学士(行動科学)
	3年次編入学 修業年限:2年 (最長在籍期間:5年)	20名	<ul style="list-style-type: none"> ● 認定心理士 ● 「公認モチベーション・マネジャー」Basic資格 ● 社会福祉主事任用資格 ● 学士(行動科学)

※複数の主要な資格等を目指す方は、必要年数が延びる場合があります。

選考方法

書類選考の上、入学審査を実施します。学力試験はありません。

合格判定は日程ごとに行います。選考結果は合格通知書類にてご確認ください。

※書類不備は、結果通知が遅れる原因となります。出願前に不備が無いかご確認ください。

※不合格の理由についてのお問合せには、一切回答できません。

2025年度 出願日程

2025年度の出願日程は以下の通りです。各日程の出願期間で定員に達した場合、次の出願日程以降の募集は実施しません。定員に達した時点でホームページ上にてお知らせします。

※出願書類一式は出願期間(必着)で受付します。

※出願期間外に提出された願書は受付できません。

	出願日程	出願期間(必着)	可否通知発送日	入学手続期間
4月(春学期)入学	A日程	2025年 1月 3日(金)～ 1月31日(金)	2月13日(木)	2月13日(木)～ 2月20日(木)
	B日程	2025年 2月 1日(土)～ 2月28日(金)	3月11日(火)	3月11日(火)～ 3月18日(火)
	C日程	2025年 3月 1日(土)～ 4月 1日(火)	4月 7日(月)	4月 8日(火)～ 4月13日(日)
10月(秋学期)入学	D日程	2025年 7月 1日(火)～ 7月31日(木)	8月14日(木)	8月14日(木)～ 8月21日(木)
	E日程	2025年 8月 1日(金)～ 8月29日(金)	9月10日(水)	9月10日(水)～ 9月17日(水)
	F日程	2025年 8月30日(土)～10月 1日(水)	10月 7日(火)	10月 7日(火)～10月13日(月祝)

*C日程・F日程の出願者は、初回のテキスト科目履修登録のみ、大学が指定する8科目を履修します。(本要項P.14参照)

スクーリング科目はご自身で決めることが可能です。

但し、F日程で出願の場合、11月スクーリング科目の履修登録はできません。

その後の事務手続等のご案内が直前となりますので、可能な限り早い出願日程でのご出願をお勧めします。

(参考) 履修日程

授業方法詳細は、パンフレット(別冊子)を参照してください。

テキスト科目 [T] ※テキスト科目は半年間で最大8科目まで履修が可能です。



スクーリング科目(対面授業) [S]・スクーリング科目(ライブ授業) [L]

週末スクーリング	短期スクーリング	夏期スクーリング
土日・土日(4日間)で1科目	土日祝(3日間)で1科目	8月の3日間で1科目

スクーリング科目(メディア授業) [M]

開講期間	春学期: 5月上旬～ 6月上旬 / 6月中旬～ 7月中旬 / 7月中旬～ 8月中旬	秋学期: 11月上旬～ 12月上旬 / 12月中旬～ 1月中旬 / 1月上旬～ 2月上旬
------	---	--

テキストスクーリング科目 [TS]



※スクーリング科目(対面授業)、テキストスクーリング科目は適正な人数で授業を運営する為、定員を上回る登録者数となった場合、抽選を行う可能性があります。

※スクーリング科目(対面授業)(メディア授業)(ライブ授業)、テキストスクーリング科目は、テキスト科目の履修に加え、年間10科目まで履修が可能です。

入学資格・入学資格を証明する書類

※入学資格を証明する書類は、出願前1年以内に発行された証明書の原本を提出してください。

《正科生(1年次入学)》

	入学資格	入学資格を証明する書類
1	高等学校又は中等教育学校を卒業した者	卒業証明書又は調査書
2	高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)	合格証明書
3	高等専門学校(5年制)の3年次を修了した者	出身学校発行の修了証明書など入学資格を証明する書類 (事前に通信教育部へご連絡ください)
4	文部科学大臣の定めるところにより、大学入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次のいずれかに該当する者 (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 (3) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 (4) 文部科学大臣の指定した者	
5	大学・短期大学を中途退学した者	①1年次入学資格1～4の該当証明書 ②大学・短期大学の在籍期間証明書

《正科生(3年次編入学)》

	編入学資格	編入学資格を証明する書類
1	大学、短期大学、高等専門学校(5年制)を卒業した者 ※大学院を修了している方も、 <u>大学(学部)の証明書を提出してください</u>	①卒業証明書 ②成績証明書 (または「単位修得証明書」)
2	出身の専門学校が、以下の(1)または(2)のいずれかに該当する者 (1) 専修学校専門課程卒業生で、平成6年文部省告示第84号の規定により、専門士の称号が付与されている (2) 文部科学大臣が定める基準「修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上」であるとともに、試験等により成績の評価を行ない、それに基づいて課程修了の認定を行っている ※卒業までに、当該学科が専門課程の設置認可を受けていなくてはなりません ※昭和51年1月(専修学校制度発足)以前の卒業生は、「各種学校」の卒業となり、編入学資格はありません	①卒業証明書 ②成績証明書 ③編入学資格証明書 (本学所定用紙「様式11」 必要項目に出身校が記入)
3	高等学校等の専攻科の課程を修了した者 ※以下の(1)かつ(2)に該当していること (1) 修業年限2年以上 (2) 文部科学大臣が定める基準を満たしている	①修了証明書 ②成績証明書 ③編入学資格証明書 (本学所定用紙「様式11」 必要項目に出身校が記入)
4	修業年限4年以上の他大学において2年以上在学(在学見込を含む)し、中途退学した者で、62単位以上修得(修得見込を含む)している者 ※在学は休学期間等を含む「在籍」にはあたらない	①在籍期間証明書 ②成績証明書
5	大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者	大学評価・学位授与機構が発行する学位授与証明書

※各省庁設置の大学校からの編入学は認められません。

卒業見込でご出願される方へ

出願資格を証明する書類は、「卒業見込証明書」「成績証明書(出願時点で発行されるもの)※」をご提出ください。

卒業確定後、直ちに「卒業証明書」「成績証明書(最終確定したもの)※」をご提出ください。

※成績証明書は、正科生(3年次編入学)のみ提出が必要です。正科生(1年次入学)は、成績証明書の提出は不要です。

出願にあたっての注意

《出願書類の取り扱い》

- ・出願後の書類の返還および納入された検定料の返還はできません。
- ・入学志願票の学歴欄には、中学校卒業以降の全ての学歴を記載してください。なお大学院・大学・短期大学・高等専門学校等は、学部・課程名等、正式名称を記載してください。
- ・日本国籍以外の方等、入学後に通称名の使用を希望する場合は、事前にご連絡ください。
- ・出願資格および入学願書に誤りや虚偽等あった場合は、出願や合格・入学許可を取り消す場合があります。

《日本国籍以外の方》

在留資格(留学ビザ等)は取得できません。また日本語の教材を用いた学習、日本語によるスクーリング授業以外は開講していません。日本語能力検定の1級程度が望ましい基準としています。出願の際は、住民基本台帳のある市町村役場で、国籍、在留資格、在留期限が記載されている「住民票」を請求し提出してください。

二重学籍の禁止

下記に該当する方は、正科生として入学することはできません。

- ・学校教育法第1条に定める高等専門学校、短期大学(専攻科を含む)、大学、大学院に在籍している方
 - ・文部科学大臣の指定する教員養成機関等に在籍している方
- ※本学の場合、他大学の科目等履修生は二重学籍の対象にはなりません。

出願前に事前確認が必須になる方

《身体や精神に障がいをお持ちの方》

出願前に本学までご相談ください。本学通信教育課程で学ぶ上で、必要な支援を確認します。ただし、本学通信教育課程の学習方法の特性上、対応が難しいもの等ありますので、予めご了承ください。障がいの有無は合否に一切関係ありません。

《海外在住の方》

出願にあたり、ご確認いただく条件や注意事項があります。出願前にメールにてご連絡ください。

《海外の高等学校・短期大学・大学を卒業した方》

海外の学校は教育システムが日本とは異なりますので、事前に入学資格があるか学内での審査をします。

大学を卒業されている方はBachelor Degreeの学位を有していること、短期大学を卒業されている方はAssociate Degreeの学位を有していることが、事前審査の条件となります。

審査を希望される方は、本学指定書式を案内しますので、メールにてご連絡ください。

< 必要書類 >

- ①出願前審査申請書(本学指定書式)
 - ②英文卒業証明書(PDF等のデータ化したもの)
 - ③英文成績証明書(PDF等のデータ化したもの)
- ※英文以外の言語では受付できません。

< 出願前審査申請書 提出メ切 >

4月(春学期)入学：2月28日まで

10月(秋学期)入学：8月31日まで

※期日までに必要書類が揃わない場合は事前審査を受け付けることができませんので、余裕をもってご連絡ください。

問い合わせ先メールアドレス：tsushin-info@tokyomirai.jp

出願検定料

出願前に納入してください。出願検定料が未納の場合、出願は認められません。一度納入した出願検定料は、いかなる事情があっても返還できません。

出願検定料……11,000円

《納入方法》

出願検定料は本学所定の振込依頼書(様式5)、ATM、インターネットバンクを利用し、出願受付期間内に指定の銀行口座にお振込ください。

●本学所定の振込依頼書(様式5)を使用する場合

- ①志願者氏名(フリガナ)欄では、希望する学部を示すアルファベットに○をつけてお手続きください。
 ≪ 心理学部 = C / モチベーション行動科学部 = M ≫
- ②金融機関取納印のある「振込受付証明書(大学保管)」を入学志願票 A 裏面の該当箇所(手書き出願をされた方)もしくは、出願受付メールの余白(Web出願をされた方)に貼付してください。
- ③「振込金額収書(志願者保管)」は、本人が保管してください。

●ATM、インターネットバンクをご利用の場合

- ①志願者本人の名義でお振込ください。
- ②ご依頼人名の最初に、希望する学部を示すアルファベットを入力して手続きしてください。
 ≪ 心理学部 = C / モチベーション行動科学部 = M ≫
- ③振込先は、振込依頼書(様式5)に記載されています。ATMをご利用の場合、振込時に発行された「利用明細書」の原本を入学志願票 A 裏面の該当箇所(手書き出願をされた方)もしくは、出願受付メールの余白(Web出願をされた方)に貼付してください。
 インターネットバンクをご利用の場合、振込明細の該当箇所を印刷のうえ貼付してください。

※「利用明細書」の控えが必要な場合は、コピーを保管してください。

学費について

学費は、経済情勢の変動等の事情により変更することがあります。

入学金(1年次入学)	30,000円
編入学金(3年次編入学)	50,000円
授業料/春学期	82,000円
授業料/秋学期	82,000円
スクーリング料(講義・演習科目)/単位	7,500円
スクーリング料(実技・実験科目)/単位	11,000円
テキストスクーリング科目受講料(TS)/科目	11,000円
教材費/科目	科目により異なる 1,500~3,000円程度
教育実習費*/単位	15,000円
介護等体験費*	20,000円
休学費*/学期	10,000円
団体保険料(6年間)	140円
付帯賠償責任保険*/年	210円

※該当者のみ

《入学辞退による学費等返還について》

一度提出した入学手続き書類や学費等は、原則として返還できません。ただし、4月入学：3月31日正午まで、10月入学：9月30日正午までに入学取消に関わる書類(本学所定用紙)を提出・受理された場合、入学金を除く授業料を返還することができます。十分ご検討の上、お振込ください。

【概算(1年次入学)】
 ・105万円程度(最短4年の場合)
 ・110万円程度(最短4年、教員免許状取得を目指す場合)

履修する科目によって異なりますが、入学金・授業料・スクーリング料・教材費等すべてを含み、初年度296,750円、2年目以降266,750円程度が必要となります。

【概算(3年次編入学)】
 ・50万円程度(最短2年の場合)
 ・60万円程度(最短2年、教員免許状取得を目指す場合)

履修する科目によって異なりますが、編入学金・授業料・スクーリング料・教材費等すべてを含み、初年度316,750円、2年目以降266,750円程度が必要となります。

大学指定の履修科目(予定)

C日程・F日程
出願者のみ

C日程・F日程の出願者は、初回学期のテキスト科目の履修を、以下指定の8科目とします。初回学期のスクーリング科目、テキストスクーリング科目、翌学期以降の全ての履修科目はご自身での登録が可能です。但し、F日程で出願の場合、11月スクーリング科目の履修登録はできません。

※特別な事情(既に本学で修得した科目がある等)で履修科目の変更を希望する方は、様式1または、Web出願の出願受付メールの余白にわかりやすく記入するか、メモなどを同封し、必ず出願時に申し出てください。

こども心理学部							
履修期間	春学期 / 秋学期 1ターム / 5ターム		春学期 / 秋学期 2ターム / 6ターム		春学期 / 秋学期 3ターム / 7ターム		
	科目	単位数	科目	単位数	科目	単位数	
1年次入学	天文学	2	文学	2	心理学概論(こころの理解)	2	
	子ども学	2	子どもの心理学(総論)	2	子ども臨床心理学	2	
3年次編入学	認定心理士・生涯学習コース	子ども臨床心理学	2	心理学概論(こころの形成)	2	心理学概論(こころの理解)	2
		カウンセリング論	2	青年心理学	2	発達心理学	2
	幼稚園教諭一種免許コース	保育内容総論(保育指導法)	2	教職論	2	言葉	2
		健康	2	子ども教育課程論	2	教育心理学	2
	小学校教諭一種免許コース	子ども美術	2	教育の方法と技術(情報通信技術の活用を含む)	2	社会	2
		理科	2	教育学概論	2	生徒・進路指導	2
					乳幼児心理学	2	
					子どもの心理学(総論)	2	
					表現	2	
					教育学概論	2	
					道徳教育	2	
					子ども教育課程論	2	

モチベーション行動科学部						
履修期間	春学期 / 秋学期 1ターム / 5ターム		春学期 / 秋学期 2ターム / 6ターム		春学期 / 秋学期 3ターム / 7ターム	
	科目	単位数	科目	単位数	科目	単位数
1年次入学	宗教学	2	情報科学概論	2	経営学	2
	心理学概論	2	生命科学	2	教育学概論(モチベーション)	2
3年次編入学	心理学概論	2	モチベーション論I	2	コミュニケーションの心理学	2
	教育学概論(モチベーション)	2	産業・組織心理学	2	経営学	2
					パーソナリティ心理学	2
					社会学	2
					地域と社会	2
					異文化コミュニケーション	2

再入学および科目等履修生のご案内

～対象:本学を卒業または退学(修了)された方～

本学を卒業または退学(修了)後、他の教員免許状や資格の取得を目的に、正科生への再入学、もしくは科目等履修生への登録が可能です。

「正科生」への再入学

【対象者】 本学を卒業または退学後、改めて教員免許状や資格の取得を目指す方

出願検定料・学納金は通常の正科生(3年次編入学)に準じますが、出願資格を証明する書類(「卒業証明書」・「成績証明書」)は、最初の入学時から15年以内の再入学に限り提出不要です。また、「学力に関する証明書」も提出不要です。(必要な場合は個別にご連絡します。)その他の書類(「健康診断書」・「学生証作成台紙」・「誓約書」・「検定料振込受付証明書」・「受領通知ハガキ」等)はすべて提出が必要です。

「科目等履修生」への登録

【対象者】 本学を卒業または所定単位の修得に伴う修了後、未修得科目の履修を希望する方

登録料および科目履修料は通常の科目等履修生に準じますが、最初の入学時から15年以内の登録に限り、登録資格を確認する書類(「卒業証明書」)は提出不要です。その他の書類(「登録料振込受付証明書」・「受領通知ハガキ」等)はすべて提出が必要です。

出願受付期間とC日程・F日程の受付条件について

再入学・元科目等履修生は原則として春入試：B日程、秋入試：E日程で出願を受付ます。書類が揃わないなどの理由によりB日程・E日程では間に合わない方のみ、C日程・F日程で出願を受付ますが、C日程・F日程で入学する正科生は、最初の学期に限り、大学が予め指定している科目を履修しなければならないため、大学指定の履修科目(※)の中に修得済みの科目が含まれている場合があります。

やむをえずC日程・F日程で正科生に出願する方で、前在籍期間に修得済みの科目が含まれている場合は、出願時に希望を申し出た方に限り、別の科目への変更を受付ます。希望者は、様式1またはWeb出願受付メールの余白に分かりやすく記入するか、メモなどを同封し、必ず出願時に申し出てください。

※C日程・F日程出願者(正科生)の大学指定の科目内容については、本要項のP.14を参照してください。

修得済みの単位について

前在籍期間に修得した単位は、再入学後、個別に単位の認定を行います。

(単位認定、注意事項について)

- ・再入学から10年以内に修得した単位のみ対象です。
- ・再入学しようとする学部・コースで開講している科目のみ認定します。
- ・カリキュラム改正により、認定できる科目がない場合があります。
- ・個別に単位認定された科目を、再度履修することはできません。
- ・資格や教員免許取得に不足している単位を履修する場合は、必要な単位を全て修得した後、前在籍期間中に修得した単位と合わせて、資格や教員免許の申請をすることができます。

※小学校教諭免許要件の科目において、本学が認可を受けた2009年度よりも前(2007～2008年度)に修得した単位は、同免許状に係る単位として使用することはできません。再度履修する必要があります。

その他注意事項等

- ※卒業または退学する学期の末日までは現在の学籍となります。
- ※過去に卒業した学部へ再入学した場合、再度卒業することはできません。
- ※前在籍中に付与された学生Webメールアドレス(正科生のみ)は使用できなくなります。
- ※学籍番号・CoLSログイン時のIDパスワードは再入学・科目等履修生登録後に新たに付与します。
- ※卒業・修了の方以外も、以前に本学に在学していたことがある場合は必ず事前にご連絡ください。

東京未来大学通信教育課程

こども心理学部 こども心理学科
モチベーション行動科学部 モチベーション行動科学科

科目等履修生

P.17 ▶ 科目等履修生の募集

P.21 ▶ 2025年度開講科目一覧(予定)

P.22 ▶ 履修登録科目の控え

P.23 ▶ 小学校教諭免許状取得科目一覧
(教育職員免許法第6条 別表8)

P.23 ▶ 中学校教諭免許状保有者限定

P.24 ▶ 幼稚園教諭免許状保有者限定

P.25 ▶ 登録期間終了後の(編)入学

科目等履修生の募集

科目等履修生は、特定の科目を1科目から履修登録し、単位修得を目的とする制度です。

正科生(1年次入学・3年次編入学)とは異なり、原則学位等取得することはできませんが、科目等履修生として修得した単位は、正科生に(編)入学した際、指定の基準を基に認定することができます。

本学では、年に2回の登録時期[4月(春学期)・10月(秋学期)]を設けています。

※既に取得している教員免許状を上進する場合や、他の教員免許状取得を希望する場合、以前の教職課程にて未修得単位の修得を希望する場合は、本学で履修可能な各教員免許状課程に係る教科目読替え表をご参照ください。(幼稚園教諭免許状：カリキュラム案内P.21～22、小学校教諭免許状：カリキュラム案内P.23～24)

《履修制限》

各登録期間(半年)につき、テキスト科目：8科目16単位、スクーリング科目(メディア授業)：4科目8単位の合計12科目24単位まで履修可能です。2025年度の開講科目は、本要項P.21《開講科目一覧》をご参照ください。

募集人数

登録時期	募集人数		
	A日程	B日程	C日程
4月(春学期)	若干名		
10月(秋学期)	D日程	E日程	F日程
	若干名		

出願日程

2025年度の出願日程は以下の通りです。各日程の出願期間で定員に達した場合、次の出願日程以降の募集は実施しません。定員に達した時点でホームページ上にてお知らせします。

- ※出願書類一式は出願期間(必着)で受付します。
- ※出願期間外に提出された願書は受付できません。

	出願日程	出願期間(必着)	合否通知発送日	登録手続き期間
4月(春学期)入学	A日程	2025年 1月 3日(金)～1月31日(金)	2月13日(木)	2月13日(木)～2月20日(木)
	B日程	2025年 2月 1日(土)～2月28日(金)	3月11日(火)	3月11日(火)～3月18日(火)
	C日程	2025年 3月 1日(土)～4月 1日(火)	4月 7日(月)	4月 8日(火)～4月13日(日)
10月(秋学期)入学	D日程	2025年 7月 1日(火)～7月31日(木)	8月14日(木)	8月14日(木)～8月21日(木)
	E日程	2025年 8月 1日(金)～8月29日(金)	9月10日(水)	9月10日(水)～9月17日(水)
	F日程	2025年 8月30日(土)～10月 1日(水)	10月 7日(火)	10月 7日(火)～10月13日(月祝)

選考方法

書類選考の上、登録審査を実施します。学力試験はありません。

合否判定は日程ごとに行います。選考結果は合否通知書類にてご確認ください。

- ※書類不備は、結果通知が遅れる原因となります。出願前に不備が無いかよくご確認ください。
- ※登録不許可の理由についてのお問合せには、一切回答できません。

登録期間

6ヶ月。登録期間終了後は、継続の登録手続きを行えば、6ヶ月ごとに登録を継続させることができます。継続手続きを期限までに行わなかった場合、自動的に登録終了となります。

(参考)履修日程

授業方法詳細は、パンフレット(別冊子)を参照してください。

テキスト科目 [T]



スクーリング科目(メディア授業) [M]

開講期間
 春学期：5月上旬～6月上旬 / 6月中旬～7月中旬 / 7月中旬～8月中旬
 秋学期：11月上旬～12月上旬 / 12月中旬～1月中旬 / 1月上旬～2月上旬

※春学期・秋学期ともにスクーリング科目(メディア授業)の開講は3日程ですが、各学期につき最大4科目まで履修が可能です。

登録資格・登録資格を証明する書類

※登録資格を証明する書類は、出願前1年以内に発行された証明書の原本を提出してください。

	登録資格	登録資格を証明する書類
1	高等学校又は中等教育学校を卒業した者	卒業証明書又は調査書
2	高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)	合格証明書
3	高等専門学校(5年制)の3年次を修了した者	出身学校発行の修了証明書など登録資格を証明する書類(事前に通信教育部へご連絡ください)
4	文部科学大臣の定めるところにより、大学入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次のいずれかに該当する者 (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 (3) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 (4) 文部科学大臣の指定した者	
5	大学・短期大学・高等専門学校(5年制)を卒業した者 ※大学院を修了している方も、大学(学部)の卒業証明書をご提出ください。	卒業証明書

※専門学校を卒業された方は、専門学校の卒業証明書ではなく高等学校の卒業証明書又は高等学校卒業程度認定試験の合格証明書を提出してください。

学費について

学費は、経済情勢の変動等の事情により変更することがあります。

登録料	30,000円	※継続登録をして引き続き学習される場合、履修登録分の科目履修料が必要です。
科目履修料/単位	7,500円(*)	※期間終了後、継続して正科生(1年次・3年次)へ(編)入学した際の(編)入学金は、免除されます。
教材費/科目	科目により異なる 1,500~3,000円程度	※科目数によっては、正科生として入学したほうが学費が安価になる場合がありますのでご注意ください。
登録料(継続の場合)	5,000円	

(*)科目は1科目2単位で開講しているため1科目あたりの科目履修料は15,000円です。

《登録辞退による学費等返還について》

一度提出した登録手続書類や学費等は原則として返還できません。ただし、4月登録：3月31日正午まで、10月登録：9月30日正午までに登録取消に関する書類(本学所定用紙)を提出・受理された場合、科目履修料のみ返還することができます。十分ご検討の上、お振込ください。

《納入方法》

登録料は本学所定の振込依頼書(様式8)、ATM、インターネットバンクを利用し、出願受付期間内に指定の銀行口座にお振込ください。

●本学所定の振込依頼書(様式8)を使用する場合

- ①志願者氏名(フリガナ)欄では、希望する学部を示すアルファベットに○をつけてお手続きください。
《 小島心理学部 = C / モチベーション行動科学部 = M 》
- ②金融機関取納印のある「振込受付証明書(大学保管)」を登録志願票 A 裏面の該当箇所(手書き出願をされた方)または出願受付メールの余白(Web 出願をされた方)に貼付してください。
- ③「振込金領収書(志願者保管)」は、本人が保管してください。

●ATM、インターネットバンクをご利用の場合

- ①志願者本人の名義でお振込ください。
- ②ご依頼人名の最初に、希望する学部を示すアルファベットを入力して手続きしてください。
《 小島心理学部 = C / モチベーション行動科学部 = M 》
- ③振込先は、振込依頼書(様式8)に記載されています。ATM をご利用の場合、振込時に発行された「利用明細書」の原本を登録志願票 A 裏面の該当箇所(手書き出願をされた方)もしくは、出願受付メールの余白(Web 出願をされた方)に貼付してください。
インターネットバンクをご利用の場合、振込明細の該当箇所を印刷のうえ貼付してください。

※「利用明細書」の控えが必要な場合は、コピーを保管してください。

履修登録

出願書類の様式7(科目等履修生 登録志願票 B)に、希望する科目を記入するか、Web 出願登録画面上で申請を行ってください。履修希望内容を基に、大学側で履修登録を行います。

【注意事項】

[テキスト科目]

- (1) 各タームで履修できる科目は、最大2科目です。
- (2) 開講科目の単位数は全て1科目2単位です。

[スクーリング科目(メディア授業)]

- (1) スクーリング科目開講予定表(科目等履修生)をHPより参照し、科目名・日程を記載してください。
- (2) スクーリング科目(メディア授業)は半年間で最大4科目まで履修できます。
- (3) 開講科目の単位数は全て1科目2単位です。

開講予定表は
コチラ



2025年度スクーリング科目(メディア授業)の受講期間は
2024年12月頃にHP上で公開予定です。

登録手続書類(登録許可書)の交付

出願書類受領後、日程ごとに書類選考を行います。登録が許可された方には、可否通知発送日に登録手続書類(登録許可書)を送付します。書類が届かない場合、通信教育部までお問い合わせください。

2025年度開講科目一覧(予定)

履修登録科目の控え

■テキスト科目

	奇数タームの開講科目 春学期:1・3ターム / 秋学期:5・7ターム				偶数タームの開講科目 春学期:2・4ターム / 秋学期:6・8ターム			
	科目番号	こども心理学部	科目番号	モチベーション行動科学部	科目番号	こども心理学部	科目番号	モチベーション行動科学部
一般教育科目	1010	哲学	1010	哲学	2010	歴史学	2010	歴史学
	1008	宗教学	1008	宗教学	2009	文学	2009	文学
	1011	天文学	1011	天文学	2006	数学	2006	数学
	1014	法学	1014	法学	2007	生命科学	2007	生命科学
	1012	日本国憲法	1012	日本国憲法	2002	環境科学	2002	環境科学
	1005	健康科学論	1005	健康科学論	2004	社会学	2004	社会学
	1001	英語I	1001	英語I	2003	経済学	2003	経済学
	1002	英語II	1002	英語II	2005	情報科学概論	2005	情報科学概論
	1108	子ども学	1211	心理学概論	2115	心理学概論(こころの形成)	2008	パーソナリティ心理学
	1121	心理学概論(こころの理解)	1216	臨床心理学概論	2127	乳幼児心理学	2214	社会心理学
1111	子ども臨床心理学	1207	流通論	2110	子どもの心理学(総論)	2207	経営組織論	
1103	教育心理学	1204	教育心理学(モチベーション)	2103	教育学概論	2203	経営管理	
1003	カウンセリング論	1203	教育学概論(モチベーション)	2129	発達障害学	2210	コンピュータと人間の接点	
1124	発達心理学	1212	発達心理学(モチベーション)	2001	家族の心理学	2202	NPOと市民活動	
1114	少年非行の心理学	1013	認知心理学	2122	青年心理学	2209	国際理解教育論	
1006	多文化共生社会論	1208	コミュニケーションの心理学	2008	パーソナリティ心理学	2201	異文化コミュニケーション	
1013	認知心理学	1003	カウンセリング論	2130	発達生理心理学I	2215	地域教育支援論	
1004	感情心理学	1202	学習・言語心理学	2131	発達生理心理学II	2205	グループ・ダイナミクス	
1113	集団の心理学	1006	多文化共生社会論	2121	精神保健学	2219	モチベーション論I	
1123	対人コミュニケーション論	1210	人的資源管理論	2111	子どもマーケット調査論	2221	リーダーシップ論	
1126	文化心理学	1217	経営学	2107	国語	2220	モチベーション論II	
1009	ストレスマネジメント論	1209	消費者行動分析	2112	算数	2216	地域と社会	
1112	社会	1205	教育と産業社会	2116	生活	2208	国際経済	
1128	理科	1004	感情心理学	2109	子ども体育	2206	グローバルビジネス	
1102	家庭	1009	ストレスマネジメント論	2113	初等英語	2211	コンピュータネットワーク	
専門教育科目	1110	子ども美術	1214	ポジティブ心理学	2118	初等国語科教育法	2212	産業・組織心理学
	1107	子ども音楽	1201	エイジングの心理学	2119	初等算数科教育法	2001	家族の心理学
	1117	初等社会科教育法	1213	福祉心理学	2120	初等生活科教育法	2218	コミュニティデザイン
	1120	初等理科教育法	1215	マーケティング戦略	2117	初等英語教育法	2217	都市経営論
	1115	初等音楽科教育法	1206	教育福祉論	2125	道徳教育	2213	社会教育とシティズンシップ
	1118	初等図画工作科教育法	1007	社会福祉	2106	教職論	2204	教育とアイデンティティ
	1116	初等家庭科教育法			2108	子ども教育課程論	2222	国際関係論
	1119	初等体育科教育法			2123	総合的な学習の指導法		
	1127	保育内容総論(保育指導法)			2126	特別支援教育		
	1109	子ども家庭福祉			2128	人間関係		
1101	学校安全			2102	環境			
1104	健康			2135	表現			
1106	言葉			2105	教育の方法と技術 (情報通信技術の活用を含む)			
1125	犯罪の心理学			2136	幼児理解と保育相談			
1105	言語心理学			2124	特別活動			
1122	生徒・進路指導			2133	比較教育制度論			
				2101	親子関係の心理学			
				2104	教育相談			
				2114	心身医学			
				2132	発達の課題と障害			
				2134	比較行動学			

※科目内容や担当教員については、東京未来大学通信教育課程ホームページのシラバス検索画面より各自ご確認ください。

なお、シラバスの内容は一部変更される場合があります。(https://www02.tokymirai.net/syllabus/)

※I、IIとある科目は、Iからの履修が原則です。同一タームで、I、IIを履修することはできません。

■スクーリング科目(メディア授業) 2024年10月末日時点

こども心理学部		モチベーション行動科学部	
情報処理基礎I(機器操作を含む)	脳科学	情報処理基礎I(機器操作を含む)	コーチング
心理学研究法I	産業カウンセリング	マーケティング	脳科学
心理統計法I		心理学統計法	産業カウンセリング
		心理学研究法	生涯学習論

登録希望の科目を必ず控えてください。

様式7(科目等履修生 登録志願票B)に書かれた履修科目またはWeb出願登録画面上で申請した科目を基に、大学側で履修登録を行います。ご自身での履修登録は不要です。

教員免許状取得のために科目等履修生へ登録希望の方

履修科目はこちらの書類に記載されたものをそのまま登録します。免許法や実務経験等は出願時に確認できませんので、必ずご自身で必要な要件・科目・単位数をご確認ください。ご不安な方は、ご出願前に本学までご相談ください。

■テキスト科目

1ターム(春学期) / 5ターム(秋学期)		1ターム(春学期) / 5ターム(秋学期)	
科目番号	科目名	科目番号	科目名
	2単位		2単位
2ターム(春学期) / 6ターム(秋学期)		2ターム(春学期) / 6ターム(秋学期)	
科目番号	科目名	科目番号	科目名
	2単位		2単位
3ターム(春学期) / 7ターム(秋学期)		3ターム(春学期) / 7ターム(秋学期)	
科目番号	科目名	科目番号	科目名
	2単位		2単位
4ターム(春学期) / 8ターム(秋学期)		4ターム(春学期) / 8ターム(秋学期)	
科目番号	科目名	科目番号	科目名
	2単位		2単位

※各タームで開講科目が異なります。

※テキスト科目は各ターム最大2科目受講できます。(半年間で最大8科目16単位)

■スクーリング科目(メディア授業)

科目名	受講期間	単位数	科目名	受講期間	単位数
	月 日 ~ 月 日	2		月 日 ~ 月 日	2
	月 日 ~ 月 日	2		月 日 ~ 月 日	2

※スクーリング(メディア授業)は半年間で最大4科目履修できます。

※2025年度スクーリング科目(メディア授業)の受講期間は2024年12月頃にHP上で公開予定です。

小学校教諭免許状取得科目一覧

(教育職員免許法第6条別表8)

中学校教諭免許状保有者限定

中学校教諭として3年以上の実務経験があれば、「教育職員免許法第6条別表8」により、こども心理学部科目等履修生として計14単位の修得で小学校教諭二種免許状の取得が可能です。ただし、各都道府県教育委員会によって必要単位の条件の詳細が異なる場合がありますので、必ず出願前にご自身で都道府県教育委員会に確認・相談をしてください。なお、カリキュラム案内P.28の「③所持免許状を基礎に在職年数と単位で隣接校種の二種免許状を取得」も併せてご確認ください。

＜教育職員免許法第6条別表8による取得＞

法令上の科目区分	科目番号	科目名	ターム(単位数)		必要単位数	
			奇数	偶数		
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む)	2118	初等国語科教育法		2	10単位(※1)
		1117	初等社会科教育法	2		
		2119	初等算数科教育法		2	
		1120	初等理科教育法	2		
		2120	初等生活科教育法		2	
		1115	初等音楽科教育法	2		
		1118	初等図画工作科教育法	2		
		1116	初等家庭科教育法	2		
		1119	初等体育科教育法	2		
		2117	初等英語教育法		2	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		1122	生徒・進路指導	2		2単位(※2)
		2104	教育相談		2	2単位(※2)

※1 保有している免許科目を除く、計10単位の修得が必要です。

※2 法令上はこちらの領域から計2単位の修得となりますが、内容網羅の必要があるため、本学開設科目上、計4単位の修得が必要です。

- ・科目履修料は、7科目の場合¥105,000(別途教材費)です。
- ・登録期間終了後、こども心理学部の正科生(1年次入学または3年次編入学)に入学する場合、修得単位を修得済として認定します。(認定心理士・生涯学習コースを除く)
- ・上記の科目はすべてテキスト科目に該当します。教科書を読み進めながら学習し、Web上で試験を受験します。

・2022年7月1日の法改正により、小学校教諭としての実務経験(助教諭除く)も算入できるようになりました。ただし、都道府県教育委員会によって法適用の方針に違いがありますので、該当する場合は必ず管轄の教育委員会にて確認・相談のうえ、本学へのご登録を検討ください。

幼稚園教諭免許状保有者限定

幼稚園教諭として3年以上の実務経験があれば、「教育職員免許法第6条別表8」により、こども心理学部科目等履修生として計16単位の修得で小学校教諭二種免許状の取得が可能です。ただし、各都道府県教育委員会によって単位条件の詳細が異なる場合がありますので、必ず出願前にご自身で都道府県教育委員会に確認・相談をしてください。なお、カリキュラム案内P.28の「③所持免許状を基礎に在職年数と単位で隣接校種の二種免許状を取得」も併せてご確認ください。

＜教育職員免許法第6条別表8による取得＞

法令上の科目区分	科目番号	科目名	ターム(単位数)		必要単位数	
			奇数	偶数		
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む)	2118	初等国語科教育法		2	10単位
		1117	初等社会科教育法	2		
		2119	初等算数科教育法		2	
		1120	初等理科教育法	2		
		1115	初等音楽科教育法	2		
		1118	初等図画工作科教育法	2		
		1116	初等家庭科教育法	2		
		1119	初等体育科教育法	2		
		2117	初等英語教育法		2	
		道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		1122	生徒・進路指導	
2104	教育相談				2	2単位(※1)
2125	道徳教育				2	2単位

※1 法令上はこちらの領域から計2単位の修得となりますが、内容網羅の必要があるため、本学開設科目上、計4単位の修得が必要です。

- ・科目履修料は、8科目の場合¥120,000(別途教材費)です。
- ・登録期間終了後、こども心理学部の正科生(1年次入学または3年次編入学)に入学する場合、修得単位を修得済として認定します。(認定心理士・生涯学習コースを除く)
- ・上記の科目はすべてテキスト科目に該当します。教科書を読み進めながら学習し、Web上で試験を受験します。

・2022年7月1日の法改正により、小学校教諭としての実務経験(助教諭除く)も算入できるようになりました。ただし、都道府県教育委員会によって法適用の方針に違いがありますので、該当する場合は必ず管轄の教育委員会にて確認・相談のうえ、本学へのご登録を検討ください。

登録期間終了後の(編)入学

科目等履修生は、正科生とは異なり、原則学位や資格、教員免許状等を取ることができません。登録期間は6ヶ月間とし、期間終了ごとに成績通知書が発行されます。こちらの単位をもって本学の正科生(1年次入学・3年次編入学)した場合、個別に単位を読替えることが可能です。

《修得単位の(編)入学後の読替え》

本学の科目等履修生で修得した単位は、以下の基準によって(編)入学後、読替えることができます。

※(編)入学後、10年以内に修得した単位のみ対象となります。

※カリキュラム変更が行われた場合、読替えの単位に該当する科目がなくなることがあります。

正科生(1年次入学)へ

- 原則として、入学後に読替えの対象となる科目は、「各学部のカリキュラムに開講されている科目のみ」です。入学した学部で開講されていない科目は読替えることはできません。
- 読替えることのできる単位は、一般教育科目または専門教育科目のうち12科目24単位を上限とします。

正科生(3年次編入学)へ

- 編入学時の認定単位に加え、単位を読替えることができます。
- 原則として、編入学後に読替えの対象となる科目は、「各学部・各履修コースのカリキュラムに開講されている科目のみ」です。編入学後に選択した履修コースにない科目は読替えることはできません。
- 読替えることのできる単位は、一般教育科目または専門教育科目のうち12科目24単位を上限とします。

《各種手続》

概要は以下の表の通りです。詳細は学期内に本学より案内書類を送付しますので、終了後の希望に合わせた手続を行ってください。出願書類の免除はありません。出願書類一覧(P.33～34)を参照し、必要書類を準備してください。

	終了後の希望	(編)入学手続	(編)入学検定料	(編)入学金	備考
1	正科生 (1年次入学)	あり	11,000円	免除(※)	その他正科生(1年次入学)の募集要項に準ずる
2	正科生 (3年次編入学)	あり	11,000円	免除(※)	その他正科生(3年次編入学)の募集要項に準ずる
3	科目等履修生 継続	あり (継続申請)	5,000円 (継続登録料)	—	既に単位を修得した科目を再履修することはできない

※(編)入学金の免除は登録期間終了後、期間を空けず(編)入学した場合に限る。また(科目等履修生から)同じ学部の正科生に(編)入学した場合のみ適用。

東京未来大学通信教育課程

こども心理学部 こども心理学科
モチベーション行動科学部 モチベーション行動科学科

出願について

[正科生(1年次入学・3年次編入学)]

[科目等履修生]

P.27 ▶ Web 出願の方法

P.28 ▶ 手書き出願の方法

P.28 ▶ 出願書類記入例(様式1・6)

P.29 ▶ 出願書類記入例(様式2・7)

P.30 ▶ 出願書類記入例
(様式9・10、出願用封筒)

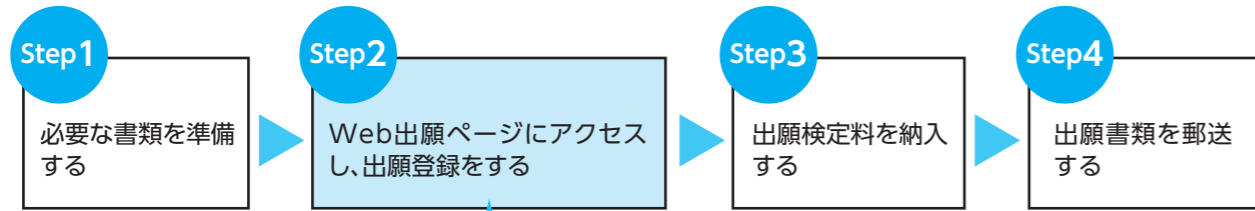
P.31 ▶ Q&A

P.33 ▶ 出願書類

P.33 ▶ Web 出願

P.34 ▶ 手書き出願

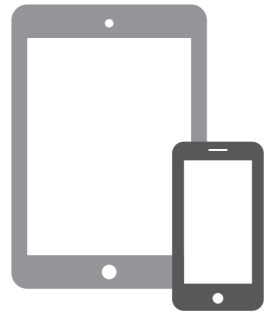
Web出願



Web出願登録方法

① Web出願ページにアクセスする

東京未来大学 通信教育課程Web出願ページ
https://corres.tokymirai.ac.jp/entry/web_entry/



スマートフォン・タブレットの方はQRコードからサイトにアクセスできます。



② 出願登録

Web出願完了までの流れを確認し、画面の指示に従って順番に入力してください。
 正科生・科目等履修生それぞれの出願フォームをご利用ください。

※正科生へ出願の方は、700字程度の志望理由を記入する欄があります。事前にWordなどで作成しておくことをおすすめします。

③ 出願受付メールを印刷

②の出願登録が受理されると、登録されたメールアドレスに「出願受付メール」が届きます。届いたメールを印刷してください。(メールが届かない場合は、迷惑メールなどに届いていないかご確認ください。)

※出願検定料の「振込依頼書」、「利用明細書(原本)」等を出願受付メールの空いている箇所に貼付してください。

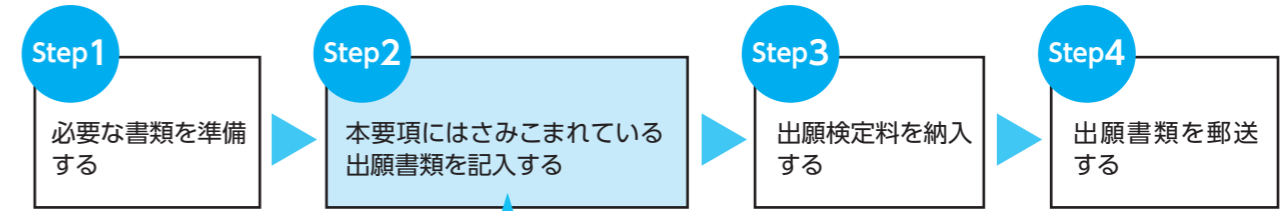
※証明写真は、出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真(縦4cm×横3cm)を出願受付メールの空いている箇所に貼付してください。(本要項P.6の証明写真は必ず確認してください。)

④ 出願書類を郵送

本要項P.33をご確認のうえ、書類を準備してください。

証明書类等、発行に時間がかかることがありますので、お早めにご準備ください。

手書き出願



出願書類記入例

【様式1】 【様式6】

※鉛筆・消えるボールペンは使用不可。ボールペンや万年筆で記入してください。

(表面)

該当箇所に✓印を記入してください。

カラー写真を貼り付けてください(スナップ写真不可)。

戸籍に記載されている氏名とフリガナを記入してください。

西暦で記入してください。

アパートやマンション名まで詳しく記入してください。同居や寮などの場合は「〇〇方」まで記入してください。

職歴について記載してください。職歴のない方は、「なし」と記入してください。枠が不足する場合は、別紙記載(書式自由)のうえ、願書に同封してください。※無職の方も、該当する項目のみ記入してください。未回答は不備となります。

「卒業証明書」と同じ学校名に揃えてください。種類・型・在学年数については、該当箇所の番号に○を記入してください。

銀行 必要事項を記入の上、所定の銀行へお振り込みください。

希望学部のアルファベットに○をつけてください。
 [こども心理学部 = C モチベーション行動科学部 = M]

(志願者保管)は控えとしてお持ちください。

中学校卒業以降の学歴を記入してください。

該当箇所に○を記入してください。

志願票に記入した氏名を記入してください。※住所欄も記入してください。

検定料の振込受付証明書(大学保管)を必ず貼り付けてください。

(裏面)

共通

手書き出願の方法

【様式2】 【様式7】

※鉛筆・消えるボールペンは使用不可。ボールペンや万年筆で記入してください。

様式2 (表面)

Form for '東京未来大学 志望理由書' (Statement of Intent) with fields for name, address, and reasons for applying.

該当箇所に✓印を記入してください。

アンケートにお答えください。

様式7 (表面)

Form for '科目等履修生 登録志願書' (Subject Registration Application) with a table for course selection.

戸籍に記載されている氏名とフリガナを記入してください。

出願の目的を記入してください。

スクーリング科目(メディア授業)より科目を選択して記入してください。

日程はHPより「スクーリング科目開講予定表(科目等履修生用)」をご覧ください。

様式2 (裏面)

Back of the '志望理由書' form, featuring a large grid for writing the statement.

必ず700字以上(800字以内)で志望理由を書いてください。700字未満は無効となります。

様式7 (裏面)

Back of the '科目等履修生 登録志願書' form, containing a detailed table of available courses.

【様式9】 【様式10】 【出願用封筒】

※鉛筆・消えるボールペンは使用不可。ボールペンや万年筆で記入してください。

様式9

Form for '誓約書・保証書・同意書' (Statement of Intent, Guarantee, and Consent) with fields for applicant and guarantor information.

保証人の方が押印してください。

様式10

Form for '受領通知' (Receipt Notification) with fields for recipient and sender details.

Form for '郵便はがき' (Postcard) with fields for address and name.

送付先の(受け取り本人)郵便番号・住所・氏名を記入してください。

85円切手を貼り付けてください。

出願用封筒について

必要事項を記入の上、専用の封筒をご使用ください。その際、必ず簡易書留で本学にご送付ください。

〈出願用封筒〉

Diagram of the application envelope with fields for address and recipient information.

該当箇所に✓印を記入してください。

必要事項を記入してください。

Diagram of the application envelope showing the internal layout and required documents.

出願前にすべての書類が揃っているか必ずご確認ください。

Q&A

東京未来大学通信教育課程ホームページ「よくある質問」も合わせてご覧ください。

【出願について】

Q1 卒業した学校が廃校になってしまいました。証明書はどこで入手したらいいですか。

A 学校が存在していた都道府県庁にお問い合わせの上、証明書が発行可能な団体を調べてください。もしくは卒業した学校の設置者が、廃校した学校以外に他の教育機関を持っている場合、そちらの教育機関にお問い合わせください。

Q2 海外に住んでいますが入学は可能ですか？

A 海外在住の方も、ご入学いただくことが可能です。ただし、日本国内在住の場合と一部異なる条件や注意事項等がありますので、出願前に通信教育部までご連絡ください。

Q3 「学力に関する証明書」について教えてください。

A 以下をすべて満たす書式でご提出ください。
①2019年4月に施行された新法に基づき記載されたもの
②保有する免許種のもの(希望する免許種のもの不可)
③同教科の複数免許状をお持ちの場合はどれか一つ(専修免許以外のものを提出)

【正科生のスクーリング受講について】

Q4 スクーリング科目は何単位修得すれば良いですか？

A 正科生(1年次入学)の卒業要件単位数124単位以上のうち、スクーリング科目で30単位以上の単位を満たす必要があります。正科生(3年次編入学)は認定単位を含めて30単位以上を満たす必要があります。

Q5 スクーリング科目はどのような種類がありますか？

A スクーリング科目は、対面授業・メディア授業・ライブ授業に分けられ、多くの科目が年に数回開講しています。

【科目等履修生について】

Q6 学習はいつから始めることができますでしょうか？

A 正科生と同様のスケジュールです。詳細は、本要項P.18をご覧ください。

Q7 スクーリング科目を登録することはできますか？

A スクーリング科目(メディア授業)のみ履修が可能です。履修可能科目は、本要項P.21をご覧ください。

【単位修得後の証明書発行について】

Q8 証明書はいつから発行できますか？

A 証明書等は原則学期末に発行可能になります。各ターム終了時に証明書を発行することはできません。ただし、「学力に関する証明書」は、当該学期に履修登録したすべての科目終了後、約1ヶ月後から発行可能です。発行の際は申請と手数料が必要です。

【資格・教員免許状の取得について】

Q9 こども心理学部正科生(3年次編入学)を希望していますが、同時に二つ以上の資格・教員免許状(認定心理士や幼稚園・小学校教諭一種免許状)を取得することは可能ですか？

A こども心理学部正科生(3年次編入学)は各コースに分かれるため、2つ以上の主要な資格・教員免許状を同時に取得することができません。ご入学されたコースを卒業または所定単位の修得による修了後に、正科生(3年次編入学)の別コースへ再入学してください。詳細は、本要項P.15をご覧ください。

Q10 短期大学を卒業しています。在学中に二種免許状を取得することはできますか？

A 短期大学卒業者は、二種免許状を取得するための基礎資格がありますので、所定の単位数を修得することにより取得できます。カリキュラム案内P.25～26を参照のうえ、必要な単位について、ご自身で教育委員会より指導を受けてください。

Q11 既に保有している教員免許状があるのですが、どの科目を取れば、希望している教員免許状を取得することができますか？

A 教員免許法施行規則に定める科目のうち、どの区分が何単位必要なのかは本学では判断できかねます。管轄の都道府県教育委員会に確認してください。免許法施行規則に定める科目が、本学の開講科目ではどの科目であるかは、カリキュラム案内P.21～24を参照してください。

【教員実習・介護等体験について】

Q12 大学(短期大学)を卒業していて、中学校・高等学校の免許状を所有していますが、小学校の免許状取得を希望する場合、再度教育実習は必要ですか？

A 必要です。一部単位流用ができるため、実習日程が通常より短くなる可能性があります。実習校の確保は原則自己開拓となります。教育実習に関する詳細は、カリキュラム案内P.13～15を参照してください。

Q13 介護等体験の実施場所や期間・申請方法を教えてください。

A 原則、特別支援学校(申請先の都道府県教育委員会で決定された期日)で2日間、社会福祉施設等(申請先の都道府県社会福祉協議会で決定された期日)で5日間、計7日間の実施が必要です。申請は大学が一括して行います。

【教員採用試験について】

Q14 教員採用試験の条件にはどのようなものがありますか？

A 年齢制限やその他の基準は、各自治体の教育委員会で定めています。直接問い合わせて確認してください。

Q15 教員採用試験の受験資格や申込手続はどのようになっていますか？

A 各自治体によって異なりますが、4月下旬から6月上旬が申込手続の締切日になっています。受験資格として、第一次試験から「教員免許状取得見込証明書」を必要とする場合や、見込みでの受験が認められない場合等もありますので、各自治体の受験案内(要項)で調べておく必要があります。

出願書類

(◎印は必ず提出、○印は該当者のみ提出)

※証明書類は全て原本を提出してください。

Web 出願

出願書類	様式	正科生		科目等履修生	備考	確認欄(✓印)
		1年次入学	3年次編入学			
出願受付メール		◎	◎	◎	Web 出願後送信されるメールを印刷し、カラー写真(縦4cm・横3cm)・検定料振込受付証明書を空いている箇所に貼付。 ※カラー写真(白黒不可)、スナップ写真不可、正面上半身、無帽、背景無しで3ヶ月以内に撮影したもので、両目・両眉が明らかなもの	
健康診断書	様式3	◎	◎		出願前1年以内に受診したもの。	
学生証作成台紙	様式4	◎	◎		カラー写真(縦4cm・横3cm)貼付。 ※カラー写真(白黒不可)、スナップ写真不可、正面上半身、無帽、背景無しで3ヶ月以内に撮影したもので、両目・両眉が明らかなもの	
検定料振込受付証明書(正科生用)	様式5	◎	◎		出願検定料(11,000円)を振込み、「検定料振込受付証明書」を出願受付メールに貼付。振込みの際は、依頼人名の前に希望する学部を示すアルファベットを明記すること。(本要項 P.13 参照)	
登録料振込受付証明書(科目等履修生用)	様式8			◎	登録料(30,000円)を振込み、「登録料振込受付証明書」を出願受付メールに貼付。振込みの際は、依頼人名の前に希望する学部を示すアルファベットを明記すること。(本要項 P.20 参照)	
誓約書・保証書・同意書	様式9	◎	◎	◎	出願者の他、保証人1名の署名・押印が必要。	
受領通知用ハガキ	様式10	◎	◎	◎	住所・氏名を明記し、85円切手を貼付。	
編入学資格証明書	様式11		○		専修学校専門課程又は、高等学校等専攻科を修了し、大学3年次編入学資格を有する方。	
検定試験等による単位認定申請書 ※備考欄に該当する方のみ	様式12	○	○		正科生出願者のうち、カリキュラム案内P.40の制度に該当する方は、検定試験等の結果を証する書類を添付のうえ出願時に提出。	
検定試験等の結果を証する書類 ※備考欄に該当する方のみ		○	○		正科生出願者のうち、カリキュラム案内P.40の制度に該当する方は、検定試験等の結果を証する書類(合格証明書のコピー等)を様式12に貼付または添付のうえ出願時に提出。	
入学/登録資格を証明する書類		◎	◎	◎	出願前1年以内に発行されたもの。 ・正科生(1年次入学・3年次編入学)：本要項 P.11 参照 《入学資格を証明する書類》 ・科目等履修生：本要項 P.19 参照 《登録資格を証明する書類》	
学力に関する証明書(教員免許状申請用) ※備考欄に該当する方のみ			○		出願前1年以内に発行されたもの。 2019年4月に施行された新法に基づき、記載されたもの 該当者：こども心理学部(3年次編入学)の幼稚園・小学校教諭一種免許コースを希望する方で、他校種または同校種の教員免許状を保有している方。 ※必ず本要項 P.31 Q3 参照	
所有免許状の写し ※備考欄に該当する方のみ			○		該当者：こども心理学部(3年次編入学)の幼稚園・小学校教諭一種免許コースを希望する方で、既に教員免許状を所有する方。所有免許状を A4判でコピー(裏面がある場合は両面)のうえ提出すること。	
個人事項証明(戸籍抄本) ※備考欄に該当する方のみ		○	○	○	出願前1年以内に発行されたもの。 証明書の氏名と出願時の氏名が異なる方。	
住民票 ※備考欄に該当する方のみ		○	○	○	出願前1年以内に発行されたもの。 日本国籍以外の方。国籍、在留資格、在留期限が記載されているもの。(本要項 P.12 参照)	

(◎印は必ず提出、○印は該当者のみ提出)

※証明書類は全て原本を提出してください。

手書き出願

出願書類	様式	正科生		科目等履修生	備考	確認欄(✓印)
		1年次入学	3年次編入学			
正科生入学志願票 A	様式1	◎	◎		カラー写真(縦4cm・横3cm)・検定料振込受付証明書貼付。 ※カラー写真(白黒不可)、スナップ写真不可、正面上半身、無帽、背景無しで3ヶ月以内に撮影したもので、両目・両眉が明らかなもの	
正科生入学志願票 B	様式2	◎	◎		『志望理由書』に志望理由(700字以上)等を記入。	
健康診断書	様式3	◎	◎		出願前1年以内に受診したもの。	
学生証作成台紙	様式4	◎	◎		カラー写真(縦4cm・横3cm)貼付。 ※カラー写真(白黒不可)、スナップ写真不可、正面上半身、無帽、背景無しで3ヶ月以内に撮影したもので、両目・両眉が明らかなもの	
検定料振込受付証明書(正科生用)	様式5	◎	◎		出願検定料(11,000円)を振込み、「検定料振込受付証明書」を入学志願票 A の裏面に貼付。振込みの際は、依頼人名の前に希望する学部を示すアルファベットを明記すること。(本要項 P.13 参照)	
科目等履修生登録志願票 A	様式6			◎	カラー写真(縦4cm・横3cm)・登録料振込受付証明書貼付。	
科目等履修生登録志願票 B	様式7			◎	『履修登録願』に希望する履修登録科目等を記入。	
登録料振込受付証明書(科目等履修生用)	様式8			◎	登録料(30,000円)を振込み、「登録料振込受付証明書」を登録志願票 A の裏面に貼付。振込みの際は、依頼人名の前に希望する学部を示すアルファベットを明記すること。(本要項 P.20 参照)	
誓約書・保証書・同意書	様式9	◎	◎	◎	出願者の他、保証人1名の署名・押印が必要。	
受領通知用ハガキ	様式10	◎	◎	◎	住所・氏名を明記し、85円切手を貼付。	
編入学資格証明書	様式11		○		専修学校専門課程又は、高等学校等専攻科を修了し、大学3年次編入学資格を有する方。	
検定試験等による単位認定申請書 ※備考欄に該当する方のみ	様式12	○	○		正科生出願者のうち、カリキュラム案内P.40の制度に該当する方は、検定試験等の結果を証する書類を添付のうえ出願時に提出。	
検定試験等の結果を証する書類 ※備考欄に該当する方のみ		○	○		正科生出願者のうち、カリキュラム案内P.40の制度に該当する方は、検定試験等の結果を証する書類(合格証明書のコピー等)を様式12に貼付または添付のうえ出願時に提出。	
入学/登録資格を証明する書類		◎	◎	◎	出願前1年以内に発行されたもの。 ・正科生(1年次入学・3年次編入学)：本要項 P.11 参照 《入学資格を証明する書類》 ・科目等履修生：本要項 P.19 参照 《登録資格を証明する書類》	
学力に関する証明書(教員免許状申請用) ※備考欄に該当する方のみ			○		出願前1年以内に発行されたもの。 2019年4月に施行された新法に基づき、記載されたもの 該当者：こども心理学部(3年次編入学)の幼稚園・小学校教諭一種免許コースを希望する方で、他校種または同校種の教員免許状を保有している方。 ※必ず本要項 P.31 Q3 参照	
所有免許状の写し ※備考欄に該当する方のみ			○		該当者：こども心理学部(3年次編入学)の幼稚園・小学校教諭一種免許コースを希望する方で、既に教員免許状を所有する方。所有免許状を A4判でコピー(裏面がある場合は両面)のうえ提出すること。	
個人事項証明(戸籍抄本) ※備考欄に該当する方のみ		○	○	○	出願前1年以内に発行されたもの。 証明書の氏名と出願時の氏名が異なる方。	
住民票 ※備考欄に該当する方のみ		○	○	○	出願前1年以内に発行されたもの。 日本国籍以外の方。国籍、在留資格、在留期限が記載されているもの。(本要項 P.12 参照)	

共通

出願書類
(手書き出願)

学校法人 三幸学園

東京未来大学

問い合わせ先

東京未来大学 通信教育部

〒120-0023 東京都足立区千住曙町34-12

T E L ▶ 0800-888-5071 (フリーコール)

E-mail ▶ tsushin-info@tokyomirai.jp

東京未来大学 通信



※読みやすいUD (ユニバーサルデザイン) フォントを使用しています。